

復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前	模範解答

【質問の意図をとらえたり、計画的に話し合ったりするために司会の役割について考える問題】

- 1 松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、立場を決めて話し合うことにしました。次は、そのときの【話し合の様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合の様子の一部】

司会 自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中で使っている言葉はみだれているか」について三人の代表の人に考えを発表してもらいます。そして、その意見をもとにして、自分はこれから言葉をどう使っていくとよいかについて全員で話し合い、考えていきましょう。それでは田中さんから、発表をお願いします。

田中 ぼくは、言葉はみだれていると思います。調べてみると、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるということが分かったからです。文化庁の「国語に関する世論調査」では、「役不足」という言葉について、「本人の力量に対して役目が軽すぎる」という本来の意味を選んだ人は四十一・六パーセントでした。半数以上の人は、本来の意味とは異なる使い方をしているようです。

北川 私も、言葉はみだれていると思います。なぜなら、言葉を省略して話す人が多いからです。例えば、「今年もよろしくお願いします」を「ことよろ」ということがあります。省略すると相手や場に合っていない言葉になったり、意味が分からなくなったりすることがあると思います。

小池 私は、言葉はみだれていないと思います。例えば、「全然」は「全然ない」のように、あとに打ち消しの言葉がくるときに使うことが多いのですが、最近では、「全然いい」という使い方をする人もいます。また、辞書によると、あとにくるのが打ち消しの言葉に限らない時期もあったそうです。このように、時代によって言葉の使われ方は変わるから、今までとはちがう使われ方だとしても、言葉がみだれているとは言えないと思います。

司会 ありがとうございます。それぞれの発表に対して質問はありませんか。

★**木村** 小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのようなものがありますか。

小池 例えば、「見れる」という言葉があると思います。私たちは「見ることができ
る」という意味で使っていますが、辞書には、本来は「見られる」というべきも
のと書かれていました。

司会 ここまで代表の人に考えを発表してもらいました。田中さんは、本来の意味と
は異なる使われ方をしている言葉があるから言葉は乱れているという考え、北川
さんは、言葉が省略して使われているから言葉はみだれているという考えでし
た。小池さんは、言葉の使われ方は時代によつて変わるものだから、言葉はみだ
れていないという考えでした。三人の意見について、みなさんはどう考えますか。

金子 田中さんが話したように、ぼくも本来の意味とは異なる使われ方をしてい
る言葉は確かに多いと思います。これからは、よく使っている言葉でも、疑問をも
つたときは意味を調べてみたいと思います。

青木 本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言っていました。そのよ
うな使い方をして、自分の思いが相手に伝わることはあると思います。相手の
理解を確かめながら言葉を使って行こうと思います。

司会 金子さんや青木さんは、これから言葉をどのように使っていきたいかについて
話していました。みなさんも、そのことについて自分の考えも話してください。

一 **【話し合いの様子の一部】の★木村さんは、何のために質問をしたと考えられますか。最
も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。**

- 1 発表の中で自分が聞きのがしたことをもう一度聞くため。
- 2 相手の考えの中で最も伝えたいことをたずねるため。
- 3 相手の考えとその理由のつながりを明らかにするため。
- 4 具体的な例がほかにもあるかを確かめるため。

二 **【話し合いの様子の一部】の司会は** _____ **部のように発言することによって、この話し
合いの中でどのような役割を果たそうとしていると考えられますか。その説明として最
も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。**

- 1 話し合うことを明確にするために、三人の立場と理由を整理しようとしている。
- 2 立場を明確にして話し合うために、最もよい考えを選び出そうとしている。
- 3 活発な話し合いにするために、時間や約束を守るように注意しようとしている。
- 4 発言回数に気をつけながら、話し合いを計画的に進めようとしている。

レベル9

4

木村さんの発言の「〜以外
にどのようなものがありま
すか。」から例がほかにも
あるかを確かめているのが
わかります。

レベル9

1

司会の発言は、話し合いでの三人の発言を振り返ってまとめています。

埼玉県学力・学習状況調査（小学校） 話すこと・聞くこと

復習シート 第六学年 国語



組

番号

名前

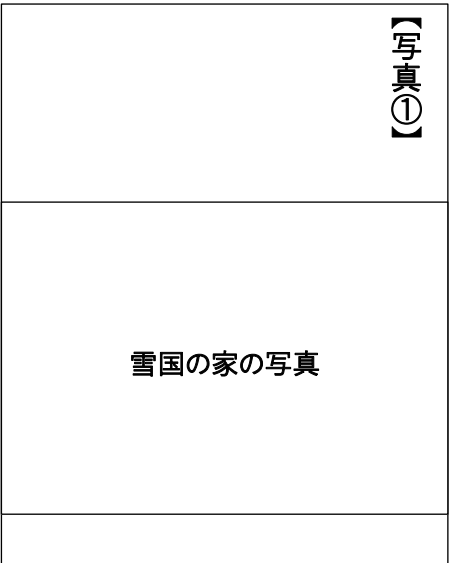
模範解答

【目的や意図に応じて、資料を活用しながら話し方を工夫したり、質問したりする問題】

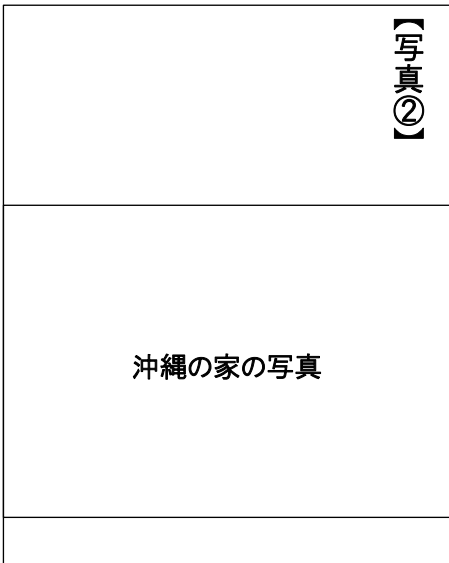
1 丸山さんは、自然とくらしについて調べ、【写真①】と【写真②】を使って発表しまし

た。【発表原稿】げんこうを読んで、あとの問いに答えましょう。

【写真①】



【写真②】



【発表原稿】

発表の仕方	話す内容
ア	ビルやマンションの屋根は、平らになっているものが多いです。
数名に答えてもらう	また、屋根全体が三角形の形になっている家もあります。みなさんは、どんな形の屋根を見たことがありますか。
イ	屋根には、いろいろな形があります。わたしは、各地の屋根の写真をたくさん集めて、日本地図に置いてみました。
ウ	すると、屋根には、その地方の自然に合わせた特色があることが分かりました。調べたことの中から二種類の屋根について話します。
	この屋根の角度は、急になっています。雪の多い地方では、このような屋根の家が見られます。なぜ、このように角度が急になっているのだと思いますか。

